

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	産業カウンセリング		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	3年		学期及び曜時間	後期 月曜1限	教室名	5校舎8階
担 当 教 員	乾 千嘉子	実務経験と その関連資格	産業カウンセラー及びキャリアコンサルタントして実務10年			
《授業科目における学習内容》						
本科目の教育目標は、以下の2点である。 ①産業カウンセラーの役割と必要な知識を具体的に学ぶこと。 ②産業分野の基礎知識や組織論を学ぶことにより、実践的な技術を身につけること。						
《成績評価の方法と基準》						
学期最終日に筆記試験を実施する。 成績評価については、期末試験(70%)・出席評価(20%)・平常評価(10%)の割合で行う。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
随時、授業時に配布を行う。						
《授業外における学習方法》						
授業で使用した教材を見直し、自分のノートなどにまとめ直すこと。理解できない専門用語等は、自分で調べること。						
《履修に当たっての留意点》						
産業分野の基礎知識など、日頃なじみの無い領域も事例などを通して積極的に学んで頂きたいと思っています。						
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	1年間の授業の進め方を理解し、1年間の学習内容のイメージができるようになる		配布プリント	
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業カウンセリングが発展した歴史的背景を説明できるようになる		配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	産業カウンセリングの歩みを学ぶ			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業カウンセリングの定義と産業カウンセラーが社会から求められる役割を説明できるようになる		配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	産業カウンセリングと産業カウンセラーの役割について学ぶ			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業カウンセラーの職業倫理と責任について説明できるようになる		配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	産業カウンセラーの職業倫理と責任について学ぶ			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業カウンセリングの3つの領域について説明できるようになる		配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	産業カウンセリングの3つの領域について学ぶ			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業カウンセリングがどのように展開されるのか、またスーパービジョンの重要性について説明できるようになる	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	産業カウンセリングのプロセスとスーパービジョンについて学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの基本技術である傾聴を数分間、実践できるようになる	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	傾聴の意義について学ぶ(1)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの基本技術である傾聴を実践できるようになる	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	傾聴の意義について学ぶ(2)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングに必要なコミュニケーション技法について復習する	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	産業カウンセラーとしてのコミュニケーションの技法について学ぶ		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	主なアセスメントについて説明できるようになる	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	アセスメントについて学ぶ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	職場のメンタルヘルスとストレスについて説明できるようになる	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	職場のメンタルヘルスとストレスについて学ぶ		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストレスチェック制度とストレスケアについて説明できるようになる	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ストレスチェック制度とストレスケアについて学ぶ		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業カウンセラーとしてどのように組織に介入するか、職場改善をしていくのかについて理解する	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	組織への介入と職場環境の改善について学ぶ		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	前期の授業内容の不明点を無くし、前期の授業内容を理解する	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	前期のまとめ		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	確認テストにより授業内容をアウトプットでえきる。	配布プリント	ここまでの授業内容を振り返っておくこと。
		各コマにおける授業予定	振り返りと復習・確認テスト		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	職場のハラスメントと防止対策法制について説明できるようになる	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	職場のハラスメントについて学ぶ		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	パワーハラスメントとその防止対策について説明できるようになる	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	パワーハラスメントについて学ぶ		
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業カウンセラーがどのように職場復帰支援を行うのかを理解する	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	職場復帰支援について学ぶ		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	会社関係者等との連携の重要性について理解する	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	連携の重要性について学ぶ		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業カウンセラーとしてどのように心理的安全性のある職場づくりに貢献できるのかを理解する	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	心理的安全性のある職場について学ぶ		
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	人事労務管理の基礎知識を習得し、実践に生かすことができるようになる	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	人事労務管理の基礎知識について学ぶ		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	労働関係法令の基礎知識を習得し、実践に生かすことができるようになる	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	労働関係法令の基礎知識について学ぶ		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業カウンセラーが理解しておくべきキャリアの発達理論について説明できるようになる	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	キャリア発達について学ぶ		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業・組織心理学と産業カウンセリングの関わりについて理解する	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	産業・組織心理学について学ぶ(1)		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業・組織心理学と産業カウンセリングの関わりについて理解する	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	産業・組織心理学について学ぶ(2)		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業カウンセラーが行うキャリア形成支援について説明できるようになる	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	キャリア形成への支援について学ぶ		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業カウンセラーが直面する少子高齢化社会におけるキャリア形成支援について理解する	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	人生100年時代のキャリア形成について学ぶ		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまで習得した知識を活かした事例検討が行えるようになる	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	事例検討		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	後期の授業内容の不明点を無くし、前期の授業内容を理解する	配布プリント	前回の配布プリントを見直しておくこと。
		各コマにおける授業予定	全体のまとめ		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	確認テストにより、授業内容をアウトプットできる		これまでの授業内容を全て振り返っておくこと。
		各コマにおける授業予定	振り返りと復習・確認テスト		
第31回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第32回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第33回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第34回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第35回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			